

報道関係各位

Press Release

2026年6月11日

株式会社青山財産ネットワークス

業務モデル転換をふまえ、DX推進人材の確保と育成を加速 ～DX推進室の体制強化と人材育成基盤構築により、全社的なDX実行力を強化～

個人資産家や企業オーナーを対象に財産コンサルティングを提供する株式会社青山財産ネットワークス（本社：東京都港区、代表取締役社長：蓮見 正純、以下「当社」）では、DXを単なる業務効率化の手段ではなく「顧客対応時間を創出するための業務モデル転換」すなわち「AIと人が共創する新しい働き方への転換」と位置づけており、その実行には現場と一体となってDX推進ができる人材の確保・育成が不可欠と考えています。

この考えのもと、DX推進室を中心とした体制整備と、再現性のある人材育成基盤の構築を進めています。

■DX推進体制の強化（採用）

当社は2024年に全社横断の専門組織「DX推進室」を立ち上げ、DXの企画・推進を担う体制を構築しました。

当初は室員2名でスタートしましたが、2025年に2名、2026年に2名の中途入社者を迎え、現在は6人体制で各部門と連携しながら全社でDX施策を推進しています。

【関連情報】採用広報 note>DX推進室インタビュー

（前編）<https://note.com/aznsaiyo/n/n6f935d9e8fa2>

（後編）<https://note.com/aznsaiyo/n/n9c12d09befe5>

※AIエージェント活用の具体的な取り組み、今後のDX推進展望、求める人物像等を、DX推進室員にインタビューする形式で紹介しています。

■Microsoft 365 Copilotの活用促進（全社展開）

当社ではMicrosoft 365環境をAI・デジタル技術を活用した業務転換を実現するための基盤として整備し、全社的な活用を推進しています。Microsoft 365 Copilotはその中核機能として位置づけており、単なる個人の業務効率化にとどまらず、業務プロセス全体の変革および組織的な価値創出を目的としています。全社業務環境に組み込むことで、資料作成・情報整理・議事録作成等、日常業務の中でAIを活用できる体制を実現しています。

Copilot の利用促進を目的とした全社的な教育を継続実施することに加え、Copilot の利用頻度が低い社員には事例提供・ハンズオン形式の研修実施等のフォローを実施しており、当社社員の 2026 年 5 月末時点の Copilot 月間利用率は 100% となっております。

また、社員が Copilot をさらに活用できるよう、「事例共有会」や「質問受付会」を定期的に開催し、社内活用事例やナレッジの共有を図っています。

■「DX アドバイザー」の育成・輩出（人材育成）

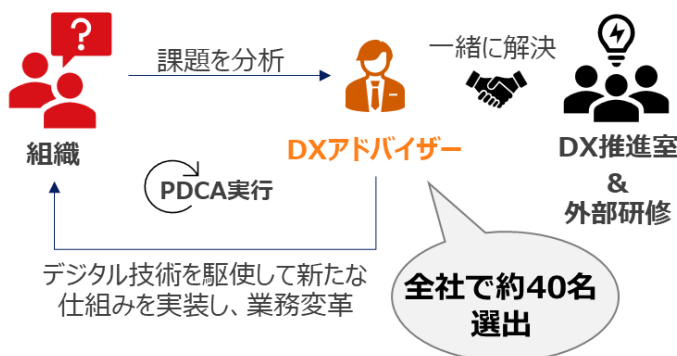
「AI と人が共創する新しい働き方への転換」を加速させることを目的として、現場主導で組織課題を解決する環境整備に向けて、各部門に DX 推進役となる「DX アドバイザー」を配置しています。

DX 推進室の全社横断の課題解決に加え、現場の業務や課題を熟知した担当者が DX アドバイザーとして DX・AI に関するスキルを習得し、自らの組織課題の解決の仕組みを構築することで、全社の DX 戦略の実現をより加速させます。DX アドバイザーは、単なるツール活用にとどまらず、AI・デジタルを活用した新たな業務プロセスの設計・実装・改善を担い、各部門の課題解決をリードします。

現在、DX アドバイザーは全社で約 40 名が任命されており、現場業務と DX 推進室をつなぐ以下の役割を担っています。

- ・各部門・部署における業務課題の可視化
- ・AI・デジタルツールの活用事例の共有と標準化

上記を実現するために、各 DX アドバイザーに対しては、研修・実務支援・ナレッジ共有を組み合わせた育成プロセスを実施し、継続的に育成・輩出する仕組みを構築しています。



■人事制度との連動

当社の人事制度は、業績評価だけでなく、行動評価（定性評価）も評価項目に据えており、DX 等の活用により業務改善・業務効率化を実施、またはそれに資する知識の習得をした社員は、適切に評価される仕組みになっています。

今後もさらなる DX 推進のため、「全社への生成 AI に対するリテラシー向上を目的とした教育コンテンツの提供」「DX アドバイザーの継続的な育成と現場主導での業務課題解決」「DX 推進室が主導しての業務伴走支援」「支援事例の社内共有」等を行い、社員の継続的な育成および現場主導で業務変革を実現する組織づくりを進めてまいります。

【参考資料】

本取り組みに関連する詳細情報は、以下よりご覧いただけます。

- ・プレスリリース>現場主導による DX・AI 活用プロジェクトを本格始動

AI エージェントと富裕層向け財産コンサルタントが共創し、顧客対応時間を拡充
～全社横断かつ現場視点で DX を推進、人にしかできない対話や提案に注力～

<https://www.azn.co.jp/news/20260528-1278.html>

- ・2025 年 12 月期 通期決算説明資料

https://corp.azn.co.jp/Portals/0/pdf/IR/2025%E5%B9%B412%E6%9C%88%E6%9C%9F_%E9%80%9A%E6%9C%9F%E6%B1%BA%E7%AE%97%E8%AA%AC%E6%98%8E%E4%BC%9A.pdf

※P37～45 にて、AI エージェントを活用した事業戦略について紹介

【株式会社青山財産ネットワークス 概要】

個人資産家と企業オーナーに対し、財産承継と事業承継コンサルティング、財産運用、管理の総合財産コンサルティングサービスを提供しています。顧客の資産規模平均は 10 億円で、財産コンサルティング分野における数少ない上場企業として、約 30 年に渡りコンサルティングサービスを提供してきました。2024 年 11 月に発表したチェスターグループとの業務提携並びに経営統合により、今後さらに多くのお客様にコンサルティングサービスを提供してまいります。

会社名：株式会社青山財産ネットワークス

代表者：蓮見 正純

設立：1991 年 9 月 17 日

所在地：東京都港区赤坂 8 丁目 4 番 14 号 青山タワープレイス 3 階

資本金：12 億 7,166 万円 ※2025 年 12 月 31 日現在

URL：<https://www.azn.co.jp/>

事業内容：財産コンサルティング,事業承継コンサルティング,不動産ソリューションコンサルティング



【本件に関するお問い合わせ】

(株)青山財産ネットワークス 広報担当

広報メールアドレス：azn-pr@azn.co.jp

TEL：03-6439-5824